

当たり前かも、でも、意外と素敵なことなのかも

アメリカ大リーグのオールスター戦で 大谷 翔平 選手が、ブルペン（投球練習場）で落ちていたゴミを拾って自分のポケットに入れたことが、SNS 上で素晴らしい行動と称賛されているとのニュースが伝わってきました。大谷選手は、運を味方にする行動と言っているようですが、映像をみると、何気なく、当然の行動として拾っているように見えました。海外では、ゴミを拾って自分のポケットに入れる行動が、素晴らしい行動として人々に受け止められるというのは意外でした。

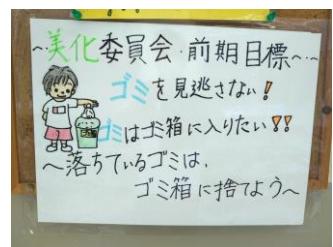
このニュースを聞いて少し昔の出来事（3年ほど前だったと思います）を思い出しました。帰宅途中の地下鉄車内で私の前に座っていた小学生（4年生くらい）の子の足元にどこからともなくジュースの空き缶が転がってきました。塾からの帰りの様子でした。その子は空き缶を拾って次の駅で降りました（私が降りる駅）。ホームでゴミ箱を探していましたが、見つかりません。私が声をかけようとしたら、駅員さんがその子に寄って来て「どうしたの？」と声をかけました。その子は「ゴミ箱はどこですか？」と尋ね、駅員さんは「一緒に行こう」と言って、階段を上がり、改札口のところにあるゴミ箱にその子は空き缶を捨てました。駅員さんが「ありがとう」と言うと、その子はうれしそうにニッコリして階段を降りていきました。そうなんです。この子は、途中下車してゴミ箱を探して空き缶を捨てたのです。正直、私は見ていただけで何もできず、恥ずかしい気持ちになるとともに、この子に大切なことを教えてもらったなど、何か心がほっこりしたのを覚えています。私も同じような行動ができるようになりたいとも思いました。

写真は、美化委員会の生徒が作成したポスターです。（美化委員会の皆さん、素敵なポスターをありがとうございます。一部の掲載で御免なさい。）「ゴミはゴミ箱に入りたい！！」という表現がいいなと思います。日々、学校で清掃活動をしている生徒の皆さんには、ゴミをゴミ箱に捨てるのは当たり前で、美化委員会の皆さんのが作成したポスターの意味も「そりや、そうだ！」と思えるでしょう。電車内の空き缶をゴミ箱に入ってくれた子も、きっと学校でも日々の清掃にしっかりと取り組んでいるのでしょう。

何気なく、自然にゴミを捨うことのできる行動や心持ちは、意外と素敵なことなのかもしれません。SDGs の始まりはこのようなことかもしれませんね。このような行動や気持ちは、自分の気持ちを前向きにしてくれます。また、前向きな気持ちだからできるのかもしれません。いずれにせよ、素直で前向きな自分であることは間違いないでしょう。

他にも、素敵で前向きな自分になれる、当たり前かもしれないけれど、ちょっとした行動は色々あると思います。電車の中で、席を譲る。点字ブロックの上に自転車を駐輪しない。道に迷っている人に道案内する。生徒の皆さん、自分が素敵になれる行動、前向きになれる行動をしてみましょう。

＜ウラ面につづきます＞



夏休み期間中も、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しましょう！

部活動や補充学習など、学校に来たら

まず「手洗い うがい 消毒」をしてください



【保護者の皆さんへ】

新型コロナウイルス感染症の予防について、夏休みの期間中も同様に次のような場合には、お子様の登校はできません。また、学校にご連絡いただきますよう、お願いします。再度、7月12日に配布いたしました「新型コロナウイルス感染症の予防について（お願い）」をご確認ください。

○ 発熱（37.5度前後）・咳などのかぜの症状がみられる場合

発熱（体温が平熱より1度程度より高い場合等）、咳・のどの痛み・鼻水・息苦しさ・だるさ・頭痛・腹痛・下痢などの症状がある、におい・味がしない等、平常と異なる体調の場合は、家庭で休養してください。

また、医療機関を受診した場合は、医師が指示する期間まで家庭で休養してください。なお、医療機関を受診しなかった場合は、症状が治っても、治った翌日・翌々日は家庭で休養してください。

○ お子様の感染が判明または濃厚接触者と認定された場合

○ お子様の同居家族がPCR検査、抗原検査を受検することとなった場合

○ 同居家族に、次の新型コロナウイルス感染症を疑い、かかりつけ医療機関等に相談すべき症状が見られる場合

※熱中症予防のためにマスクをはずす場合があると思いますが、マスクを外した場合は、話をせず、人との距離は2m以上でお願いします。

※「健康観察表」は夏の友（p. 13, 14, 15）にあります。毎日、体温を測って記入してください。保護者の皆さん、毎日の確認のサインをよろしくお願いします。

